

APPEAL

発行者
JR 東海労関西地本
大阪台車検査車両所分会
2014年 1月 9日
NO.53

突然完成台車を解体？

解明を求め地本へ申し入れ！！

JR 東海労新幹線関西地本
執行委員長 小林 國博 殿

2014年 1月 9日
大阪台車検査車両所分会
分会長 小谷 忠教

日々奮闘ご苦労様です。

昨年 11 月 7 日に台車交換予定の Z31 編成 2 ブロック 12 号車 No. 2 部位に充当予定の完成台車が、なぜか 11 月 20 日に解体されそのうち一軸については軸箱の解体も行われていたことが明らかとなった。そして現在に至っても社員には解体理由はなんら明らかにされていない。そしてこの台車の解体理由が伝え聞くところによると、どうも完成台車に「トラックか何かぶつかったのではないかと噂されている。さらには台枠も浜松工場に送られ調査されていると言われている。

このことが事実ならば、重大な隠蔽が組織ぐるみで行われているといわざるを得ない。台検では、運搬車等が台検設備に触れただけで点呼で周知されたり、装置の故障が発生するとあたかも作業者の取り扱いに問題があったかのように周知されている。また座金の有無や 2 枚装着されていたことだけで「復帰教育」が行われ、その作業からも外されるという見せしめも行われている。

今回の事象は完成台車を解体するような大掛かりな調査が行われており、重大な事象が発生したと考えられる。よって台検の社員に今回の解体原因を周知する必要があると考えるので、下記の申し入れに対し労使協議をお願いします。

記

- 1、 台車の解体理由及び解体原因について明らかにすること。
- 2、 解体理由を明らかにしない理由を明らかにすること。
- 3、 解体理由を全社員に明らかにすること。

私たちは職場の声を訴えていきます！